



PTA会報

まっばら

令和2年(2020)8月20日発行

発行 岩手県立高田高等学校
編集 広報委員会 (2学年 PTA)

〒029-2205
岩手県陸前高田市高田町字長砂78-12
電話 0192-55-3153
FAX 0192-55-6758



「コロナ禍を乗り越える」

PTA会長 蒲 生 哲

平素はPTA活動にご理解ご支援をいただき、皆様に厚く御礼申し上げます。

令和2年が始まって早々、世界は「新型コロナウイルス感染症」の猛威に晒されております。日々増え続ける感染者、メディアにおいては日頃耳にしない「クラスター」「オーバーシュート」、「パンデミック」、そして「エピソード化」等の言葉が連なり、平時ではない状況下である事を痛感しております。高田高校においては休校や部活動停止、卒業式や入学式等の縮小など、苦渋の選択を強いられました。あの忌まわしい東日本大震災禍中でも開催され、被災地の私たちを励ましてくれた、全国高校総体・インターハイや春夏の甲子園も史上初となる中止となり高校生活も前代未聞の状況を余儀なくされております。

厳しい状況下ですが高田高校では、6月17日、18日の2日間、体育祭が実施されました。綱引き・リレー等の各種競技が行われ、当日は好天にも恵まれ、今年度最

初の大きな行事を大いに楽しんだようです。今年度に入り市内の学舎では歓声も聞こえる事もなく、寂しい状況下でしたので、生徒たちの元気な声は、付近を通る人々の心をポジティブに変える事に繋がりました。

また、7月には広田町大野海岸にて、海洋システム科の生徒、広田小学校の児童、地域住民と共に東日本大震災以前より続いている地域に根差した恒例行事である清掃活動や津波避難訓練を行い、地域と共に環境整備や防災意識を高める活動が行われました。

PTA活動におきましては、学校行事等においても何かと変更を余儀なくされている状況下ですが、引き続きコロナウイルスを警戒し、制約の多い中で、会員の皆様、生徒、学校の三位一体となって有意義な活動を模索していきたいと思っております。

今年度の活動は未確定となっているものもありますが、何らかの形で、皆様のご協力をお願いする場面もあるかと思っております。ご理解とご協力を引き続きお願い申し上げます。



「令和2年度7月までをふりかえり」

校長 村上 弘

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。今年度は、総会をはじめとするPTA諸行事のほとんどが開催見送りとなり、校長として直接皆様にお話しする機会も失われてしまいました。伊保内高校で副校長、総合教育センター（花巻市）、大学入試センター（東京都目黒区）と異動し、この4月より校長として高田高校にお世話になっております村上です。紙面をお借りし、改めましてご挨拶申し上げます。

本稿執筆時点の7月でこそ、生徒は部活動に打ち込み、一部の競技は代替大会へも参加できるようになりましたが、振り返れば4月当初、部活動は全面的に自粛でした。新任式・始業式は校内放送で行い、入学式は規模を縮小して開催しました。校長として全校生徒の前で話げたのは5月20日の生徒総会が初めてで、校歌を聞いたのはいまだに入学式のCDによる1度のみという状況です。

これまで誰も経験した事のない新型コロナウイルスと向き合う日々のなか、高田高校は皆様ご承知の通り2回の休業措置を受けました。これにより生徒は、合計8日間の自宅待機となったわけですが、高総体とPTA総会の中止、

また文化祭の日程短縮により合計6日分の授業日を確保しました。残りは授業進度を速める事で取り戻せるものと判断し、夏休みの短縮等を行わない事といたしました。

6月の体育祭は、実行委員や生徒会執行部の頑張りで、感染防止に配慮しながらも2日間に渡る熱戦が繰り広げられ、学校全体が大いに盛り上がりました。私自身はこの期間、クラスの仲間と力を合わせて競技に向かう生徒の姿や、対戦相手に対するスポーツマンシップ、さらには期間中の服装に至るまで、高高生の素晴らしさを随所に感じ、とても良い学校に勤務させていただいている事を実感できました。一方で、生徒諸君にとっては二度とは訪れない高校生活です。後世の人は令和初期のことを「Withコロナの時代」と呼ぶのでしょうか。仮にそうだとすると、例年のような高校生活が送れるようこれからも努力したいとの思いを強くした期間でもありました。

岩手県内では感染者0のまま推移してはいるものの、首都圏では連日多くの感染報告がなされ予断を許さない状況です。保護者の皆様におかれましては、今後とも感染予防の取り組みを、お子さんとともに継続していただきますようお願い申し上げます。

新任職員紹介

① 職名 ② 教科 ③ 校務
④ 部活動 ⑤ 学年 ⑥ 前任校

村上 弘 (むらかみひろむ)

- ① 校長
- ② 理科
- ⑥ 大学入試センター

藤田 知彦 (ふじたともひこ)

- ① 副校長
- ② 地歴公民
- ⑥ 岩手県警察学校

黒澤 長 (くろさわまさる)

- ① 教諭
- ② 水産
- ③ 進路指導課
- ④ ソフトテニス（男子）
- ⑤ 3-5担任
- ⑥ 宮古水産高校

近藤 史崇 (こんどうふみたか)

- ① 教諭
- ② 水産
- ③ 企画情報課
- ④ バスケットボール（男子）
- ⑤ 1-4副担任
- ⑥ 高田高校（新採用）

馬渡 純也 (まわたりじゅんや)

- ① 教諭
- ② 地歴公民
- ③ 教務課
- ④ バスケットボール（女子）
- ⑤ 2-3副担任
- ⑥ 新採用

下館 駿 (しもだてしゅん)

- ① 講師
- ② 水産
- ③ 教務課
- ④ ソフトテニス（女子）
- ⑤ 3学年付

今野 茂 (こんのしげる)

- ① 事務長
- ⑥ 岩手県教育委員会



学校行事



入学式



対面式



体育祭





T×ACTION

高田高校では総合的な探究の時間を「T×ACTION」と名付け、グローバルな視点で課題発見力・課題解決力を養い、自己の職業観や進路実現に向けた力を身につける活動を行っています。

1年生

1年生のT×ACTIONでは、自己の職業観を養うために、岩手県内で働く社会人の皆さんと交流する「イワテーブル」を実施しました。また、小論文講演会やSDGs講演会、NIE講座などの活動を行いました。



2年生

2年生のT×ACTIONでは、昨年度から一人一人が考えたビジネスプランを発表するポスターセッションや、審査員を招いた「夢AWARD」を実施しました。また、株式会社ヘラルボニーの方々を講師に招き、ノーマライゼーション体験を行いました。





3年生

3年生の T×ACTION では、津波伝承館に行き地域の特産品や東日本大震災について学びました。また、小論文講演会では新聞を読むことで社会のニュースに目を向け、小論文を書くための基礎を学びました。現在は陸前高田市の特産品を使ったメニュー開発を行っています。



部活動引退

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、多くの部活動で最後の大会を行うことなく3年生の引退を迎えてしまいました。一番近くで生徒を見守って下さった3年生の保護者の皆様から、引退を迎えた3年生へのエールをお寄せ頂きました。ご協力ありがとうございました。

保護者の皆様からの メッセージ

●中途入部でしたが、とても頑張っていた様子で頼もしく思っていました。そして最後の集大成であった書道パフォーマンス甲子園が、目に見えない立ち向かうことのできない大きな力によって閉ざされてしまいました。このような世の中でもあなたたちは明るく元気に部活動を終えました。そんな君達の笑顔が母の原動力です。その笑顔で大きな夢を持って明るい未来を切り開いていってください。

●小学4年から始めたサッカー、お疲れ様でした。多くのいろんな事もあったし、いろんな経験もしたね。経験、思い出、出会った仲間を大切にこれからも未来へ向かって頑張れ!!

●集大成の大会や発表会の場を失った無念さを考えると胸が締め付けられる思いですが、それでも先を見つめ、前に前に頑張してほしいと思います。

●高総体で成績を残すことを大きな目標として毎日部活動に励んでいただけに、今回の引退はどんなに無念だったことでしょう。今までの思いを胸に気持ちを切り替えて次の目標に向かい頑張ってください。部活動お疲れ様でした。そして、ありがとう。

●ここまで頑張ってきたこと、乗り越えてきたこと、全てがあなたの財産となっています。ここまで応援してくれた方々、指導して下さいました方々への感謝と、大会で果たせなかった悔しさを、これからも強く生きていくことで表してほしい。これから進むそれぞれの道を、これからも全力で応援します。

●3年間お疲れ様でした。部活動に捧げた人もいた中、苦しい練習、辛いこと、悲しいこと沢山あったかと思います。その経験はムダではありません。自分の成長に繋がったと思います。今後、自分の夢に向かって進んでいってください。

●現在も継続して活動中です。春高全国大会目指して「祈・県大会優勝」

●まずは3年間お疲れ様でした。今年はコロナのおかげで他にはない経験の連続でしたね。これからは今年より下がることはありません。上るだけです。なかなかない経験をした君達は、貴重な人材となり、社会人、大学生となり活躍して下さい。

●高校から始め続けてきましたが、3年生になってからは一度も試合をすることもなく引退となってしまったことが本当に残念です。途中で投げ出すことなく良く続けてこられたこと、良い仲間と出会えたこと良かったです。後輩の皆様応援しています。力を十分に発揮できますように!!



令和元年度卒業生の進路状況

進路状況	進学									就職			その他	合計	
	国公立大	私立大	国短大	短期大学校	私立短大	医療系	各種専門	その他	小計	民間	公務員	小計			
普通科	文A		2				4	11		17	19		19	1	37
	文B	2	25	3		7		1		38				1	39
	理系	5	15	1	1		13	12		47	2	1	3		50
	計	7	42	4	1	7	17	24		102	21	1	22	2	126
海洋システム科				1				3	1	5	6		6	1	12
合計	7	42	4	2	7	17	27	1		107	27	1	28	3	138

進学状況	主な進学先
国公立大学	釧路公立大 青森公立大 岩手大 岩手県立大(3) 長岡技術科学大
私立大学	青森中央学院大 八戸工業大 富士大 盛岡大 東北学院大 東北工業大 東北医科薬科大 東北文化学園大 仙台大 石巻専修大 東北芸術工科大 江戸川大 川村学園女子大 駿河台大 城西国際大 東洋大 日本大 工学院大 尚美学園大 流通経済大 立正大 立教大 立命館大 等
国公立短期大	岩手県立大宮古短大部(3) 山形県立米沢女子短期大(1)
私立短期大学	盛岡大学短期大学部 宮城誠真短大 仙台青葉学院短大(2) 東北文教大学短期大学部 聖和学園短大 戸板女子短大
短期大学校	国立宮古海上技術大学校 岩手県立産業技術短期大学校
医療系専門学校	岩手県立一関高等看護学院 岩手県立二戸高等看護学院 岩手看護専門学校 岩手リハビリテーション学院 気仙沼市立病院附属看護専門学校 葵会仙台看護専門学校 仙台リハビリテーション学院 東北保健医療専門学校 国際医療看護福祉大学校 亀田医療技術専門学校 等
その他専門学校	盛岡ヘアメイク専門学校 東北ヘアモード学院 東北電子専門学校 仙台工科専門学校 デジタルアーツ仙台 仙台ビューティーアート専門学校 仙台医療福祉専門学校 仙台医療秘書福祉専門学校 仙台大原簿記情報公務員専門学校 仙台こども専門学校 東北歯科技工専門学校 東北動物看護学院 仙台ECO動物海洋専門学校 赤門自動車整備大学校 埼玉福祉保育専門学校 神田外語学院専門学校 東京医薬専門学校 等
就職状況	主な就職先
民間就職	日本郵便 大船渡魚市場 かわむら 成仁会 橋爪商事 明和土木 かねまつ建設 ゆわて吉田工業 けせんプレカット 佐賀組 太平洋セメント 美容室ゼン 東北銀行 アスターホテル紫苑 エムズ ヤマト運輸 文教スタジオ ゴールデンピーカン サリーズカフェ やま幸 中島水産 共同船舶 等
公務員	自衛隊一般曹候補生

編集後記

令和2年度第1号の会報を発行いたしました。昨今の新型コロナウイルス感染症拡大防止による様々な活動自粛により、保護者のみなさま、生徒のみなさんにおかれましては生活様式が一変し、大変苦慮されていることと拝察いたします。そのような状況においても、学校生活から聞こえてくる子どもたちの元気な声は、地域住民の活力の源であり、これからの陸前高田を、未来を引っ張ってゆく大きな力です。

活動自粛により、例年ほどの学校行事写真はございませんが、先生方のご尽力を含めた子どもたちの活動記録をご一読くださいますと幸甚に存じます。傍にいてはみることのできない子どもたちの、“わずか3年”という瞬間の熱い、素敵な高校生活 & 青春時代を垣間見ることができる会報です。子どもたちが社会に旅立つまで温かく(時には思いっきり叱ってもよいと思うのですが)見守ってください。子どもたちの成長をPTAとしても応援してまいります。保護者のみなさま、今後ともどうぞよろしく願います。

(2学年委員長 阿部史恵)